

市長コラム

自分たちの手で美しく

いなべ市長
日沖 靖

「このごみは、もっと分別してください」早朝から、ごみの啓発と集積場の清掃をするのは、梅戸北のボランティア「あじさいの会」の人たちです。「自分たちの地区は自分たちの手で美しく」を合い言葉に20人近くが立ち上がり、8年目を迎えます。時にはビショぬれになり、時には汗をタラタラ流し、注意すると逆に怒られたことも…。それでも地域のためと頑張り続けたボランティア



「あじさいの会」



のみなさん。お陰で梅戸北の集積所は綺麗そのもの、花壇づくりもすっかり定着し、街を彩っています。

この会はあじさいの花の季節に結成され、その名が付けられました。あじさいは根ざした土壌により色を変えるとされています。あじさいの会の活動が風土を変え、地域に新たな彩りを添えていることに感謝します。

6月は環境月間です

🍃環境月間とは

昭和47年6月5日からスウェーデンの首都ストックホルムで国連人間環境会議の開催がありました。会議では、資源や野生動物の保護、海洋汚染の防止などを広く討議されました。この席で日本は会議が開かれたことを記念して、6月5日からの1週間を「世界環境週間」とすることを提案しました。これを受け、国連は6月5日を「世界環境デー」とし、各国で環境保全を呼びかけています。日本は平成3年から、6月を「環境月間」としています。

🍃私たちにできる小さなことから始めましょう



近年、私たちの生活は、便利で豊かになりました。これは資源やエネルギーを大量に使って、物を生産・消費することで成り立っています。現在、日本だけでアフリカ大陸全体よりも多くの二酸化炭素を出しています。日本の家庭から出される二酸化炭素は、日用品の製造や運搬、ごみ処理による排出量まで入れると、日本全体の排出量の約半分にもなります。まずは足元から地球の環境を守るため、暮らしを工夫しましょう。

- 例えば
- ・ 無駄な物は買わない、包装はできるだけ少なくする
 - ・ 日用品も大切に使い、使えなくなったらリサイクルへ
 - ・ 近所への外出は、なるべく自動車を使わない

などを実行してはどうでしょうか。

問い合わせ先 北勢庁舎 生活環境課 ☎72-3946 FAX72-3748